

## 資格認定制度概要

名称		パス認定士		パス指導者		パス上級指導者	
役割		クリニカルパスを正しく作成できる・使用できるための基礎知識の習得と、クリニカルパスの作成・使用の実績のあるものとする。施設あるいは地域において積極的なクリニカルパス活動が求められる。		標準化を図るための知識やPDCAサイクルを回していくなどの知識の習得と、クリニカルパス活動の支援や推進などの実績があるものとする。施設あるいは地域においてクリニカルパス活動を推進するとともに指導的役割を果たすことが求められる。		地域あるいは全国レベルでクリニカルパス活動を先導・推進していく立場にある。クリニカルパスの進化に寄与することが求められる。	
資格申請要件		取得	更新	取得	更新	取得	更新
学会員	申請時点で個人会員	個人会員	個人会員 3年以上	個人会員	個人会員 4年以上	個人会員	個人会員
資格	—	パス認定士	パス認定士 (2年以上)	パス指導者	パス指導者	パス上級指導者	パス上級指導者
学会発表	過去に1回以上	5年間に1回以上	過去に2回以上	5年間に1回以上	過去に5回以上	5年間に1回以上	5年間に1回以上
論文	—	—	過去に1編以上	—	過去に5編以上	—	—
学術集会参加	3年間に1回以上	5年間に1回以上	3年間に1回以上	5年間に1回以上	—	5年間に1回以上	5年間に1回以上
教育研修単位	3年間に20単位 学術集会参加1回で5単位	5年間に30単位 学術集会参加1回で5単位	3年間に20単位 学術集会参加1回で5単位	5年間に30単位 学術集会参加1回で5単位	—	5年間に30単位 学術集会参加1回で5単位	5年間に30単位 学術集会参加1回で5単位
パス作成実績	○（レポート付き）	—	—	—	—	—	—
資格試験	○	×	○	×	×	×	×
有効期間	5年	5年	5年	5年	5年	5年	5年

- 学会発表 全国学会・地方学会を問わない  
発表形態（ポスター・口演・シンポジウム・講演等）を問わない  
主演者のみとする  
パス関連の発表
- 論文 掲載誌を問わない  
投稿中は認めない  
筆頭著者のみとする  
パス関連の論文とし、形式（原著・事例報告等）を問わない
- 学術集会参加 日本クリニカルパス学会学術集会に限る

開始時期 パス認定士・パス指導者は平成28年、パス上級指導者は平成30年

暫定措置 平成28年・29年に限っては、暫定措置としてパス認定士の資格がなくともパス指導者の資格申請ができる

その際には、上記の要件以外に、パス作成実績を必要とする

その際には、パス資格試験を免除し、書類審査のみとする